

TesiraFORTÉ X

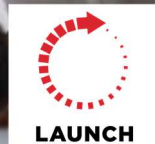
debut

新世代のDSPプロセッサ



AVB

Dante



biamp.

『TesiraFORTÉ X シリーズ』がいよいよ発売開始

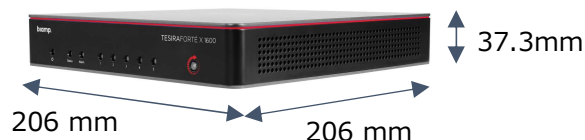
これまで販売されてきたTesiraシリーズがパワーアップだけでなく、AVB、Danteブリッジ可能なTesiraConnect TC-5Dをプロセッサ側に搭載しつつも、これまでのForteシリーズより遥かに小さなパッケージ化に成功しました。自動調整のbiamp Launchやこれまでのコンフィグ作成も可能で、よりシステムに柔軟に対応します。

TesiraFORTÉ X Series Family

TesiraFORTÉ X 400 : 4ch エコーキャンセル搭載
 TesiraFORTÉ X 800 : 8ch エコーキャンセル搭載
 TesiraFORTÉ X 1600 : 16ch エコーキャンセル搭載

※AECはすべての入力に割り当て可能です。
 ※AECのプロセッシングは一般的なDSPリソースとは別です。

Size 37.3 × 206 × 206 (mm) 0.86kg



Connection

ポート1

ControlとVoIP用として
 単一のIPアドレスを共有

アナログ

2 × 2 audio InOut



PoE+対応4ポート
 AVB, Dante対応ポート

USBポート
 2x2 audio & HID

4ch GPIO



TesiraFORTÉ VT4 の1/3未満のサイズ
 同等のシグナルプロセッサよりもコンパクトで、
 ディスプレイの背面のスペース等に設置が可能です。

New Technology : 自動チューニング『Biamp Launch』



Biamp Launch は、独自の自動デバイス検出およびチューニングテクノロジーです。ForteXでは部屋の調整と動作チェックのプロセスを自動化することにより、あらゆる空間で瞬時に**一貫した優れた音響空間**を保証します。

Launch が完了すると調整前後の部屋の音響性能とBiampハードウェアの詳細を示すレポートカードがWebブラウザで表示できるようになります。



- ① : ボタンを1回押すだけで開始
- ② : 接続されたデバイスの検出とプログラムを起動
- ③ : 部屋の音響を測定し、測定値を目標値と比較
- ④ : 最適化するようにシステムを調整

TesiraFORTÉ Xの自動構成または手動構成

TesiraFORTÉ Xは、自動構成または手動構成の2つの個別の操作モードをユーザーに提供します。

・自動調整

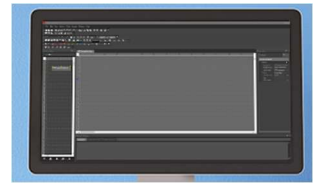
Biamp Launchを行うとTesiraFORTÉ Xは、自動でハードウェアの検出、構成、チューニングを行い、会議室の最適化を行います。DevioSCXと同様の条件があり、BiampLaunchを使用する場合はParleマイク、PoE+アンプも必須となります。

・手動調整

手動の場合、これまで同様TesiraDesignソフトウェアを使用してコンフィグを作成します。アナログI/O、GPIO、Dante I/O、外部制御が必要な場合は、手動でコンフィグを行う必要があります。手動の場合、自動音響調整機能は使用できない為、個別に音響調整が必要です。

自動調整

BiampLaunch

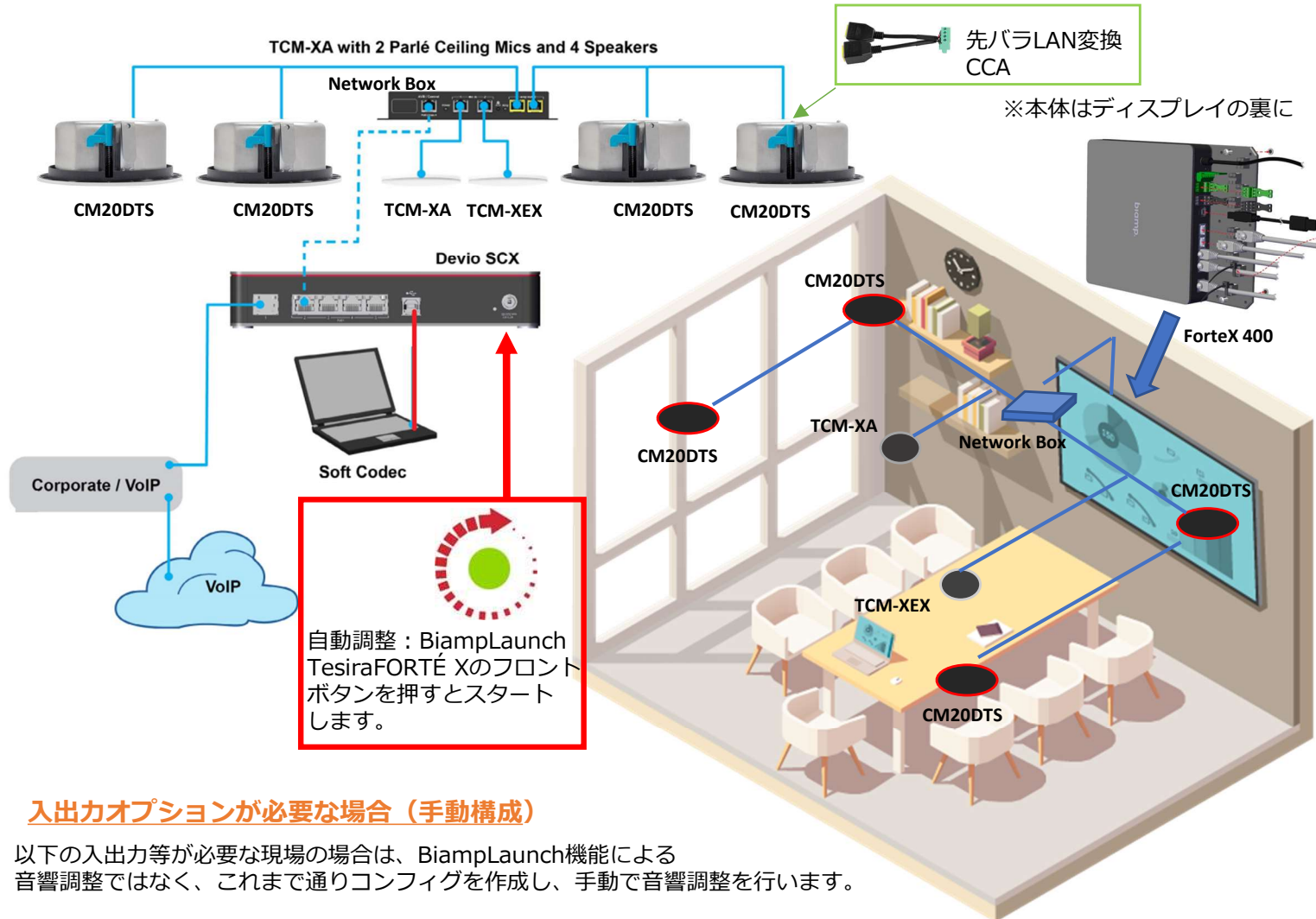


手動調整

TesiraDesignソフトウェア

Biamp Launchを使用した自動調整の場合（自動構成）

以下のシステムで現場の運用を満たす場合は、TesiraFORTÉ XのBiampLaunchのみで音響調整までボタン1つで完了できます。



入出力オプションが必要な場合（手動構成）

以下の入出力等が必要な現場の場合は、BiampLaunch機能による音響調整ではなく、これまで通りコンフィグを作成し、手動で音響調整を行います。

① Dante I/O

TesiraFORTÉ XのAVB対応4ポートは、最大32x32のDanteフローで最大32x32のDanteオーディオチャンネルをサポートします。ネットワークポートはAVBトラフィックが検出された場合はAVBに、そうでない場合はDanteとして動作をします。Dante機器間の接続はDanteControllerソフトウェアを使用する必要があります。

② アナログ I/O

TesiraFORTÉ Xには、ファンタム電源を備えた2チャンネルのマイクライン入力と2チャンネルのマイクライン出力があります。TV会議システムやスイッチャー出力用として、または、レコーダーやアナログ入力対応のパワーアンプと接続可能です。アナログ接続が必要な場合、コンフィグの作成が必要です。

③ GPIO

TesiraFORTÉ Xには、ユーザー構成に使用できるGPIO 4チャンネルがあります。外部スイッチやフェーダー、LEDの点灯制御等をコントロールしたい場合は、GPIOを手動でコンフィグしていきます。

④ サードパーティの制御システム

タッチパネルからの制御や、Biampの簡易コントローラーから音量の制御やプリセットの呼び出し等の外部制御が必要な場合は、手動構成にてTesiraでコンフィグを作成する必要があります。